

区分	☐ 新 規 ☒ 再提案 (R7・8・28 第158回総会；塩尻市)			
種類	☒ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの ☐ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの ☐ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの ☐ その他（ ）		分野	☐ 総務文教 ☒ 社会環境 ☐ 経済 ☐ 危機管理建設
要望先	☐ 国	担当省庁		
	☒ 県	担当部局課室	健康福祉部健康福祉政策課	
	☐ その他	名 称		
件名	福祉医療費給付事業における県補助対象の拡大について			
提案市	塩尻市			
提案要旨	福祉医療費給付事業の乳幼児等における県の補助対象範囲の拡大について、2点要望する。 ① 高校3年生までの通院及び入院医療費の対象者を拡大する。 ② 子どもの医療費の自己負担額全額を対象とする。			
提案理由	① 県では、乳幼児等について令和6年4月診療分から補助対象を入院・通院とも中学3年生（学齢）まで拡大したところであるが、県内の全自治体においては、子育て世帯への経済的負担の軽減や子どもたちの健康増進、健全な発育発達へとつなげるため、一律に高校3年生まで単独で費用負担し、事業を実施している。 ② 子どもの医療費については、国民健康保険の国庫負担金減額措置が無くなったこともあり、窓口負担の無料化を実施する県内市町村が増加しており、令和7年10月時点で、県内77市町村中50市町村において、高校3年生までの1レセプトあたり500円の自己負担が廃止されている。 このような県内市町村の動向を勘案し、福祉医療費の安定した事業を継続的に実施していけるよう補助対象の拡大を要望する。			
現況及び課題等	○子どもの医療費（0歳～18歳）			
				単位：千円
	年度	延受給者	支給額	県補助金
	令和4年度	97,466人	189,089	54,983
	令和5年度	116,113人	230,652	65,409
	令和6年度	116,109人	225,907	92,222
※令和7年度は、4月から窓口無料化を実施しているため、予算額で約59,000千円が前年比増となっている。				
関係法令	福祉医療費給付事業補助金交付要綱			